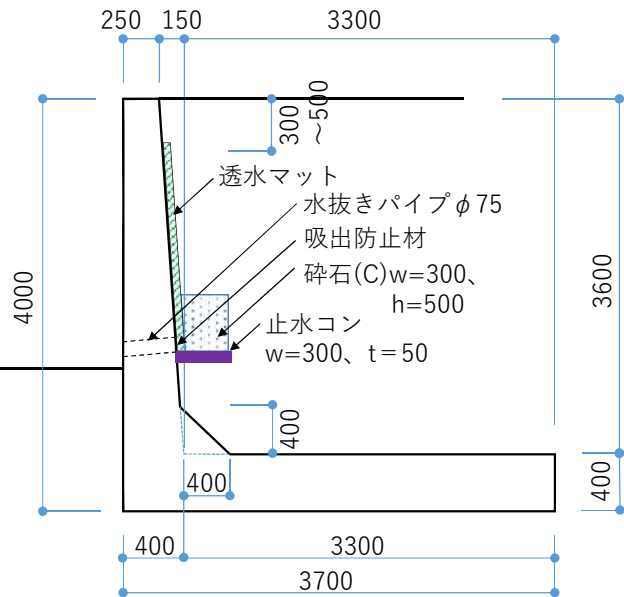


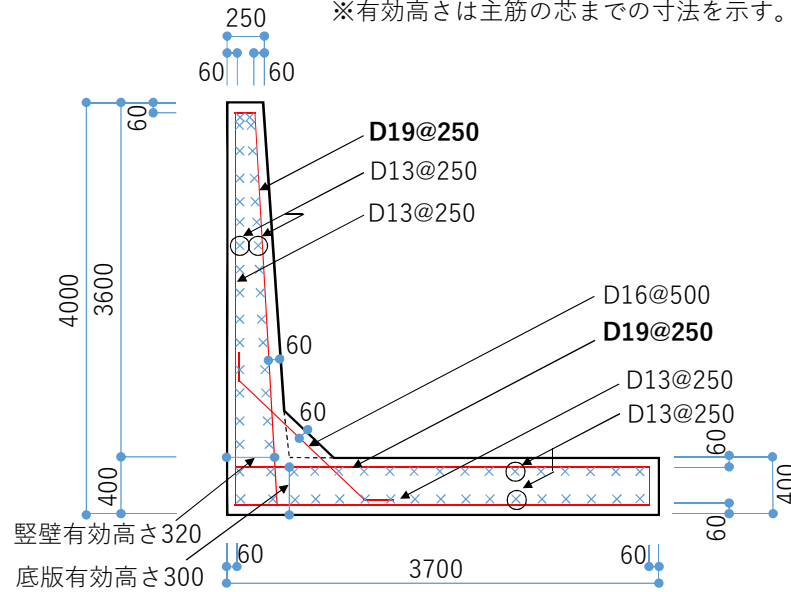
擁壁構造図(L3擁壁) (Non scale)

<構造図>

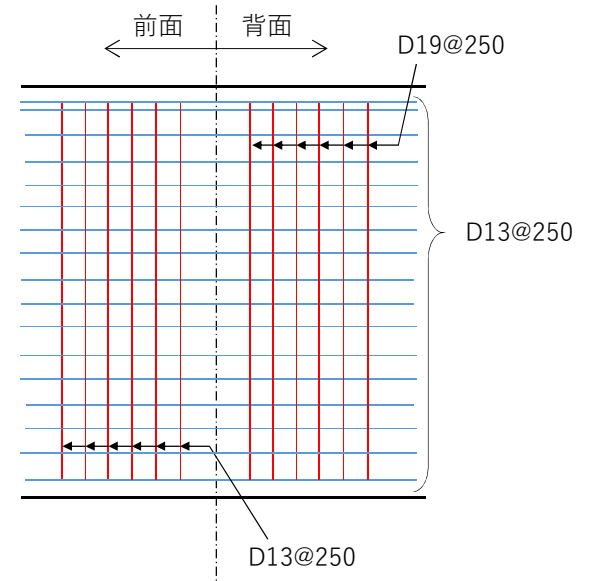


<配筋図>

※かぶり厚さは有効寸法（純かぶり）を示す。
※有効高さは主筋の芯までの寸法を示す。



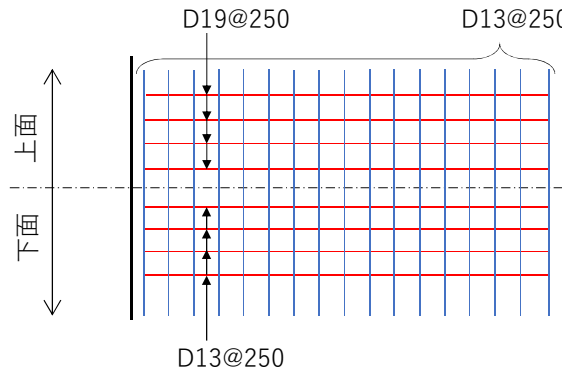
<縦壁>



注意事項(構造図)

- ・擁壁タイプ毎に作成する(擁壁タイプが多い場合は擁壁寸法一覧表を用いてもよい)。
- ・透水層は再生砕石(RC)不可。
- ・透水マットを使用する場合は、擁壁用透水マット協会認定品を使用すること。
- ・ハンチの有無は任意。

<底版>



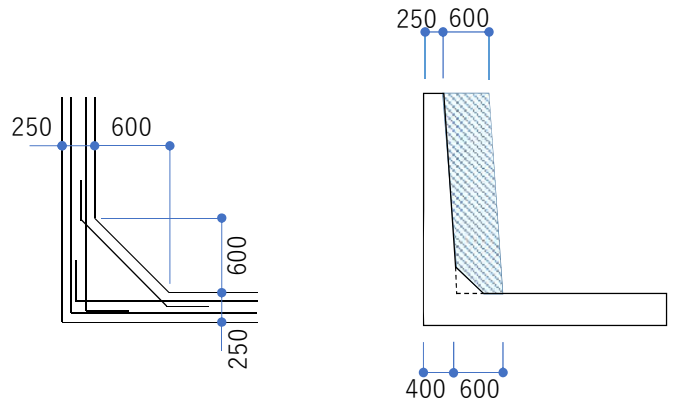
注意事項(配筋図)

- ・主筋の他の幅止め筋等も含む全ての鉄筋で既定のかぶり厚さを確保すること。
- ・鉄筋加工図は図示しないこと。
- ・鉄筋は既定のあき寸法を確保できるように計画すること。
- ・部材計算で必要な基部の有効高さを記載すること(有効高さは、配筋の中間検査において、市が確認するポイントになる)。

擁壁構造参考図※
(Non scale)

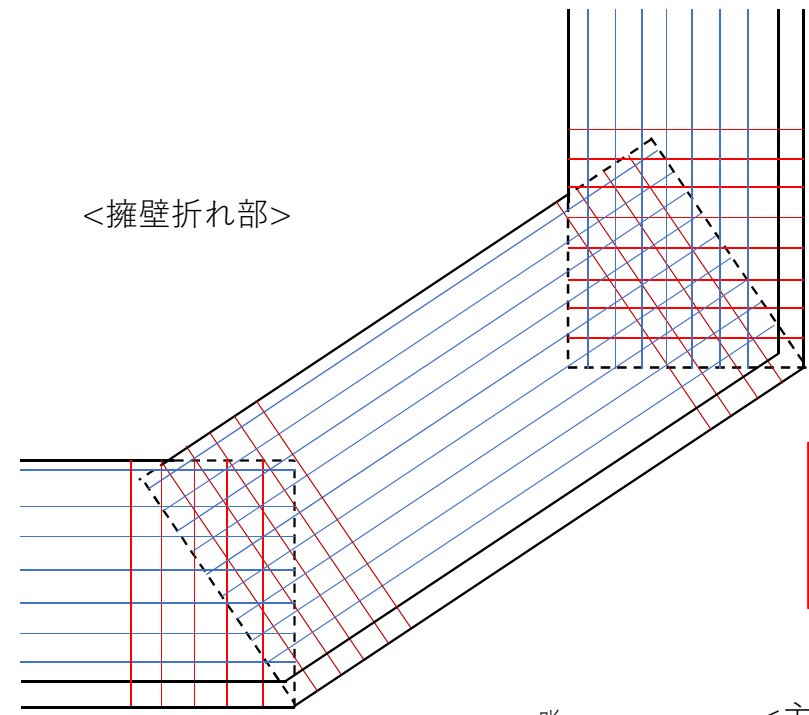
※検査時に是正の指摘が多い項目です。許可申請時の図示は任意ですが、図示することで施工管理の手助けになります。

<出隅補強>



注意事項
・ 縦壁が傾斜している場合は最も厚い位置から確保すること

<擁壁折れ部>



注意事項
・ 鉄筋が重なる位置を図示すること
・ 有効高さおよびカブリ厚さに注意すること
・ 主筋と配筋は原則直交に組むこと

<その他の参考図>
・ 定着長さの基準
・ 継手長さ、位置の基準
・ 開口補強の基準
※手引きP71~P72に記載があります。

<主筋重なり部>

